

ヒロシマデー集会(8月6日)



# 2020年・被爆75年へ

# 諸国政府と市民社会の共同をさらに

今年の世界大会は、来年の広島・長崎の被爆75年、NPT(核不拡散条約)発効50年、2020年NPT再検討会議、世界大会ニューヨークという、「核兵器のない世界」に向けた重要な節目の年に開かれます。

## 2020年NPT再検討会議の焦点は？

いま、  
世界を  
動かす!

### オーストリアとキューバの政府代表が発言

核兵器禁止条約を推進する政府と核の特権を維持しようとする核保有国との対決、せめぎ合いが続いています。禁止条約推進国のオーストリアとキューバの政府代表の発言を聞き、2020年NPT再検討会議の焦点、核兵器廃絶の展望をつかみましょう。



ゲオルグ・ヴィルヘルム・ガルホーファー  
オーストリア欧州統合外務省公使



マイレン・リベロ  
駐日キューバ大使館臨時代理大使

特別  
企画

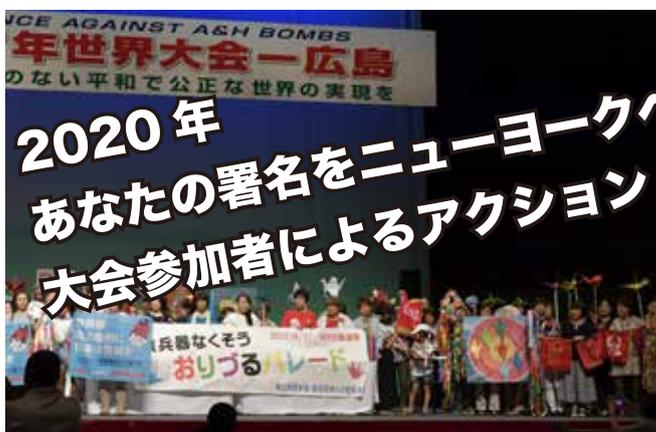
## “被爆者の願いを世界に一広島”

「原水爆被害者の不幸な実相は、広く世界に知らなければなりません。」(第1回世界大会決議) — 被爆者の証言を世界に伝えること。それは第1回大会から64年間、世界大会がもっとも大切にしてきたことです。被爆74年を経た今、被爆者の声に耳を傾けましょう。

広島被爆者  
西本多美子さんの  
被爆証言



- 広島市の被爆者7団体の代表がスピーチ
- 原爆記念日に向けて米国カリフォルニア州の受刑者が折った折鶴のプレゼンテーション
- 「原爆の絵」にとりくんだ広島市立基町高校美術部の卒業生が登場します



### アメリカの核戦略に直結

## 「イージス・アショア」はいらない!

米国のグアム、ハワイに向けた弾道ミサイルを迎撃する陸上ミサイル迎撃システム「イージス・アショア」が被爆地広島隣の山形県と東北の秋田県に配備されようとしています。有事には真っ先に攻撃対象となり、核戦争にもつながりかねません。配備に反対する県民の代表が訴えます。

## 原水爆禁止 2019年世界大会 - 広島



● 8月6日(火) 13:00~15:30 ● 広島県立総合体育館・グリーンアリーナ

主催：原水爆禁止世界大会実行委員会 電話：03-5842-6035 FAX：03-5842-6033 メール：antiatom55@hotmail.com